昭和31年8月6日第三種郵便物認
社団法人日本専門新聞協会加盟

かごしま 建設新聞

株式会社 鹿児島建設新聞
発行人 大迫 純
鹿児島市錦江町3番
電話 099－227－
FAX 099－225－
振替口座 02020－5－
http://www.kc-news.co.jp

本庁分は104件
日置市公共事業発注見通し
支所分は11課で66件

20課合計で170件

日置市は28日、18年度公共工事発注見通し（第1回）を公表した。本庁分は土木建設課など9課で計104件、支所分は東市来支所土木建設課など11課で計66件の合計170件を予定している。発注形態はすべて指名競争入札となっている。

（後日、発注見通しを掲載）

このうち、本庁分の土木建設課では、下谷口恋之原線改良で延長180mを計画。工期は8月から19年2月までで、8月下旬の発注を予定している。中園団地2号棟9戸は2工区に分けそれぞれ本体、給排水衛生設備、電気設備の3分離、新宮団地1号棟18戸も本体、給排水衛生設備、電気設備の3分離で6月初旬を見込んでいる。また、都市計画課の徳重土地区画整理は、道路築造で延長204mと同180mを予定し、それぞれ8月中旬、9月中旬を計画している。このほか、教育総務課の湯田小学校新増築は8月中旬に発注する予定。市民スポーツ課の伊集院総合運動公園陸上競技場走路等整備は、走路4657㎡、助走路896㎡などを計画、7月までの工期となっている。

支所分では、東市来支所保健福祉課のゆのもと保育所は、S造平屋建て369・75㎡の規模で本体、電気、給排水衛生の3分離で5月頃を予定している。同土木建設課の長里市来線橋梁は、橋台1基で工期は8月から12月までで、8月上旬の発注を見込んでいる。

18年春の叙勲――
小牟禮、郷原氏が受章

小牟禮 純哉氏

郷原 和壽氏

内閣府は29日、平成18年春の叙勲受章者を発表した。本籍地を含む本県関係者の受章者は81人。このうち建設業関係からは、建設業振興功労で小牟禮純哉氏（70歳）（㈱西園組代表取締役会長）が旭日双光章、職業訓練功労で郷原和壽氏（63歳）（有）郷原緑崩園代表取締役）が瑞宝単光章を受章する。

（6面に喜びの声を掲載）

小牟禮氏は、昭和37年に日本大学工学部機械工学科を卒業と同時に新中央工業㈱に勤務。その後、同40年から同48年までの8年間、都立町田工業高等学校機械科教諭として奉職。同48年4月、㈱西園組に入社。同56年5月に代表取締役、平成13年8月に代表取締役会長に就任し、現在に至る。また、平成2年から支部長、県建設業協同組合連合会でも同14年から専務理事を務めるなど、協会・連合会の運営等を通じて業界の発展に寄与している。

郷原氏は、昭和41年東京農業大学通信教育（園芸科）を修了後、芝茂に入社。その後、同52年に郷原緑崩園を創業。平成元年の組織変更（有）郷原緑崩園）と同時に代表取締役に就任し、現在に至る。また、平成16年から県造園技能協会長、同14年から県技能士会連合会副会長、同17年から県職業能力開発協会理事を務めるなど、業界発展に尽力している。

18年度県立学校施設整備計画
新設徳之島高 管理教室棟改築に着手

本紙は、県立学校施設（県教育庁学校施設課所管）の18年度整備計画をまとめた。高等学校では、新設徳之島高校の管理教室棟の改築、新設種子島高等学校の実施設計などを予定している。鹿児島盲・聾・養護学校では、盲・聾・養護学校で内部改修、バリアフリー化などを実施するほか、鹿屋養護学校および牧之原養護学校の校舎増築などを計画している。

（7面に整備計画一覧を掲載）

高等学校では、新設徳之島高校の管理教室棟（RC造4階建5300㎡）改築は第2～3四半期、新設種子島高校特別教室棟（RC造4階建2057㎡）大規模修繕は第1～3四半期の発注が見込まれる。県立竜美高校は、A棟の整備を継続するほか、B棟（RC造6階建延べ3206㎡）の実施設計を予定。B棟の工事発注については、19年度の公募型指名競争入札の3期工事は20年度以降となる予定で、21年度の事業完了を目指し年次的に整備を進めていく。

このほか、薩南工業や加治木工業など11校で大規模改造（耐震補強含む）などにも着手する。

原養護の校舎増築などを計画しているほか、南薩養護と中種子養護では校舎（小中学部棟、管理棟）の大規模改修を実施。また、南薩養護の全館空調工事（第2四半期発注予定）なども予定している。

国交省、不動産業者に通知
耐震性の再確認を

国土交通省は28日、不動産業者に対して分譲マンションの耐震性を早急に再確認するよう、不動産協会など関係8団体を通じて求めた。

各団体長に出された通知では、「一日も早く国民が安心して住宅の取得や建築物の利用ができるようにする」ことが必要として、販売したマンションの耐震性を再確認していない、または再確認を終えていない加盟業者に対して早急な取り組みを促すなど、周知・指導を徹底するよう要請している。

通知対象は、▽不動産協会▽日本住宅建設産業協会▽不動産流通経営協会▽全国住宅建設産業協会連合会▽全国宅地建物取引業協会連合会▽日本ビルヂング協会連合会▽全日本不動産協会▽高齢住宅管理業協会－の8団体。

第2工場（いちき串木野市）増設
来月2日、立地協定式

西薩クリーンサンセット事業協組

西薩クリーンサンセット事業協同組合（小正芳史理事長）が第2工場を増設することになり、5月2日午前11時からいちき串木野市役所市長室で立地協定を締結する。

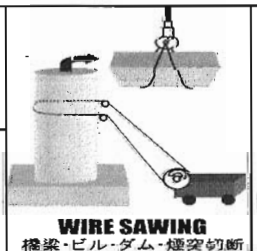
増設工場の場所は、いちき串木野市西薩町17－8（西薩中核工業団地内）。計画では、現工場の向い側の敷地（面積8250・01㎡）に、S造2階建（建物面積1480㎡）の工場を増設する。投資予定額は20億円。5月中旬以降に着工し、19年3月の完成、同年4月からの操業を予定している。

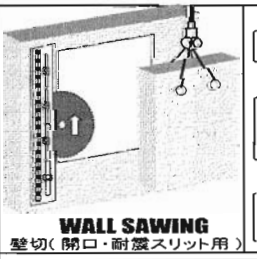
完工高順位（17年8月期）
トップは坂本建設

本紙調べ

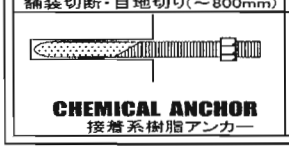
本紙では、17年8月期決算企業を対象とした県内大臣および知事許可業者の1年間の完工高をまとめた。トップは33億7715万7000円で坂本建設、2位が26億6792万8000円で阿久根建設、3位が15億1385万9000円で津曲工業となった。

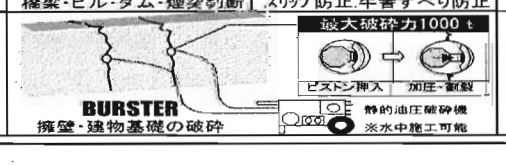
（8・9面に完工高5000万円以上の企業を掲載）





交通安全施設工事
区画線（ライン）・標識設置
防護柵フェンス・カーブミラー
コンクリート維持補修工事
CO目粗し（ショットブラスト）
鉄筋探査（RCレーダー）
落橋防止・変位制限
支承・ジョイント補修
道路維持補修工事
小型切削機（W=10・20・30・54）
円形カッター（マンホール廻り）
側溝内水平切断（嵩上げ・





SILENT・SPEEDY・SAFETY
日本コンクリート切断穿孔業協会九州理事・日本乾式グルーピング
ダイアモンドワイヤーソー工法研究会員・鹿児島県ワイヤーソー
株式会社 西部システム
霧島市国分府中町26－33 TEL 0995－46－
E-mail:seibu-s1@po.mot.ne.jp FAX 0995－46－